



4 実がたわわ！パッションフルーツのグリーンカーテン

今年、教育長室前に設置してある亜熱帯植物のパッションフルーツ（時計草）のグリーンカーテンが初めて実をつけました。

これは、教育委員会の職員が3年前に苗を植えたもので、職員によると、「4月下旬ごろから花が咲き始め、昼休みに花を一つひとつ手作業で受粉させました。約3週間花が次々に咲いたので、結構大変でした。」と話していました。

5 雨の中での熱い戦い！ 県ビーチバレージュニア選手権大会

6月21日（土）、大崎町ビーチスポーツ専用競技場において、『第14回鹿児島県ビーチバレーボールジュニア男女選手権大会』が開催されました。

大会には、県内の高校から、女子は8高校から26チーム、男子は3高校から11チームが参加しました。

あいにくの雨模様での競技となりましたが、選手らは慣れない砂の上での試合ながらも、一生懸命にプレーしていました。

3 ボタンウキクサ駆除作業！ 建設業同志会

6月7日（土）、地域貢献活動の一環として、大崎町建設業同志会（会長：岡留政志さん）は、持留・岡別府地区の水田地帯において、ボタンウキクサの駆除と池や水路沿いの除草作業を実施しました。

『ボタンウキクサ（通称ウォーターレタス）』は戦後、観賞用に持ち込まれたものが野生化したもので、繁殖はとても速く旺盛で水面を埋め尽くします。また、特定外来生物に指定されており、栽培・保管・運搬（移動）・販売などが禁止されています。

岡留会長は、「今年で4年目となる作業ですが、少しずつではありますが、活動の成果がでてきています。」と話されました。

なお、今回のボランティア作業には、15社から18名が参加しました。

また、繁殖力の強いボタンウキクサ対策は人的駆除でしか除去方法はなく、地域一体で取り組むことが求められています。